

第199回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成24年10月)

柏崎信用金庫

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,680	0.15	-0.20	4,117	0.48	-0.09
東部地区	14,375	-0.11	-0.29	5,723	-0.08	-0.10
西部地区	10,535	-0.61	-0.13	3,990	-0.22	-0.12
駅南地区	6,399	1.73	0.00	2,773	2.77	0.00
半田地区	3,676	1.12	-0.13	1,392	1.45	-0.21
横山地区	5,699	0.31	0.19	1,962	3.20	0.30
茨目・田尻地区	7,022	0.28	0.11	2,415	1.68	0.12
荒浜地区	5,085	0.67	-0.13	2,023	0.04	-0.29
その他地区	19,947	-1.92	-0.02	7,176	-0.18	0.01
西山町地区	6,133	-1.25	-0.24	2,149	0.65	-0.27
高柳町地区	1,781	-2.08	-0.33	813	-1.21	-0.48
柏崎市計	90,332	-0.38	-0.10	34,533	0.56	-0.06
刈羽村	4,865	0.00	0.00	1,575	0.06	0.31
小国地区（長岡市）	6,081	-1.25	-0.11	2,141	1.13	0.18
出雲崎町	4,981	-1.94	-0.32	1,793	-0.55	-0.38
合計	106,259	-0.49	-0.11	40,042	0.52	-0.05

（資料出所：柏崎市、各市町村）

平成24年7月から世帯数・人口について外国人住民を含んだ数を掲載しております。対前年同月比は平成25年6月分まで、外国人を含まない数との対比となっております。人口動向は、前年同月比では刈羽村が増減なしとなっているが、柏崎市で353人、0.38%、小国地区（長岡市）で77人、1.25%、出雲崎町で99人、1.94%減少しており、全体では529人、0.49%の減少となっている。また、前月比においても、刈羽村で増減なしとなっているが、柏崎市で96人、0.10%、小国地区で7人、0.11%、出雲崎町で16人、0.32%減少しており、全体では119人、0.11%減少している。一方、世帯数は、前年同月比では、出雲崎町で10世帯、0.55%減少したが、柏崎市で194世帯、0.56%、刈羽村で1世帯、0.06%、小国地区で24世帯、1.13%増加したことから、全体では209世帯、0.52%の増加となった。また、前月比においては、刈羽村で5世帯、0.31%、小国地区で4世帯0.18パーセント増加したが、柏崎市で24世帯、0.06%、出雲崎町で7世帯0.38%減少した結果、全体では22世帯、0.05%減少している。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	1,372		3.70		9.40	
月間有効求職者	1,927		-8.01		2.17	
月間有効求人倍率	0.71	0.82	0.08*	0.15*	0.05*	0.00*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを含む全数）では、月間有効求人数が1,372人と前年同月比で49人、3.70%の増加となり、前月比では118人、9.40%増加している。

月間有効求職者数は、1,927人と前年同月比で168人、8.01%減少し、前月比では41人、2.17%増加している。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.71倍と前年同月比で0.08ポイント上回っており、前月比でも0.05ポイント上回っている。なお、県平均0.82倍と比べると0.11ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が637人と前年同月比で119人、22.97%増加し、月間新規求職者数が556人と前年同月比で6人、1.07%減少した結果、月間新規求人倍率は1.15倍となり、前年同月の0.92倍に比べて0.23ポイント上回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成24年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	24	-2	-11	233	-12
共 同 住 宅	2	-2	1	20	-1
事 務 所	0	0	0	3	-1
作 業 所・工 場	1	0	0	6	-7
営 業 建 物	3	1	3	12	-4
公 共 建 物	0	0	-1	3	2
そ の 他	10	9	0	93	43
合 計	40	6	-8	370	20

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、当月の申請合計が40件と前年同月比で6件増加し、前月比では8件の減少となっている。工種別内訳の増減をみると、一般住宅(併用)が前年同月比2件の減少となり前月比では11件減少している。共同住宅は前年同月比で2件減少しているが、前月比では1件増加している。なお、工種全体の申請内容は、新築が33件となっており、また一般住宅(併用)24件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況は、市内施工業者が12件(うち新築9件)、市外施工業者が12件(うち新築10件)となった。

4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,627	-0.20	0.24	16,344	-0.66	-14.85
電 力	10,105	-2.97	-0.27	37,830	-0.72	-10.58

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で135口、0.20%減少したが、前月比では、162口、0.24%増加している。一方、電力においては、前年同月比で310口、2.97%減少し、前月比でも28口、0.27%減少している。

使用量は、電灯が前年同月比で109kwh、0.66%減少し、前月比でも、2,852kwh、14.85%減少している。一方、電力においては、前年同月比で276kwh、0.72%減少し、前月比でも、4,476kwh、10.58%の減少となった。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	593,887	-19.07	8.96	691,111	-0.29	-8.05
営 業 用	144,272	7.76	-31.11	118,192	0.71	-8.29
工 場 用	619,782	-11.98	-10.27	118,713	-0.43	-10.25
官 公 学 校 用	195,768	-9.80	-41.77	78,561	1.49	-11.18
そ の 他				162	217.64	-6.35
合 計	1,553,709	-13.14	-12.78	1,006,739	-0.04	-8.59

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で235,246m³、13.14%減少し、前月比でも227,738m³、12.78%と大幅に減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比で、営業用を除くすべての用途で減少しており、前月比では、家庭用を除くすべての用途で減少している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で483m³、0.04%の減少となり、前月比でも、94,719m³、8.59%減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比では、家庭用、工場用で減少しており、前月比では、すべての用途で減少している。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	92,394	-0.32	0.13	95,893	0.63	2.31
西 山	44,277	3.25	4.68	40,173	1.95	-0.91
米 山	22,474	-2.90	0.10	21,009	-2.35	0.79
合 計	159,145	0.26	1.35	157,075	0.55	1.26

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で416台、0.26%増加しており、前月比でも2,129台、1.35%増加している。

一方、出口においては、全体では前年同月比で869台、0.55%増加し、前月比でも、1,965台、1.26%の増加となっている。

インター別で見ると、前年同月比では、入口で柏崎及び米山インターで減少し、出口で米山インターで減少している。前月比では、入口ですべてのインターで増加しているが出口では西山インターで減少している。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	356,775	0.43	-1.02	144,038	-2.16	-1.54
平 残	358,379	0.28	-0.17	143,874	-2.79	-0.62

預金は、末残が前年同月比で1,555百万円、0.43%増加したが、前月比では、3,694百万円、1.02%減少している。また、平残においては、前年同月比で1,003百万円、0.28%増加したが、前月比では621百万円、0.17%減少している。

一方、貸出金は、末残が前年同月比で3,192百万円、2.16%の減少となり、前月比も2,258百万円、1.54%減少している。平残においては、前年同月比で4,135百万円、2.79%の減少となり、前月比でも、904百万円、0.62%の減少となった。

8. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	30,897	15.47	45.02
交 換 金 額	26,995	41.45	99.55
不 渡 り 手 形 枚 数	37	-13.95	117.64
不 渡 り 手 形 金 額	29	-76.95	95.88

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で4,141枚、15.47%増加し、前月比でも9,592枚、45.02%増加している。また、交換金額においては前年同月比で7,912百万円、41.45%増加しており、前月比でも13,468百万円、99.55%増加している。なお、不渡り手形は37枚、29百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産は、7件（前年同月2件、前月3件）、負債総額30億円（同6億円、同4億円）となっており、地区別では新潟市が5件、小千谷市が1件、南魚沼市が1件発生している。業種別は、卸売業が2件、サービス業が2件、建設業が1件、製造業が1件、運輸が1件となっている。

当月の企業倒産は、前年同月比では、件数で5件の増加となり負債総額は24億円の増加となった。前月比では件数は4件増加し、負債総額も26億円増加している。また、負債額10億円以上の大型倒産が1件発生している。

今月の県内倒産は、件数7件、負債総額30億円となり、倒産件数・負債総額ともに、前年同月比・前月比増となった。7ヶ月ぶりに負債額10億円以上の大型倒産が発生しており、内需不振に加え海外情勢の悪化から、倒産件数がさらに増加していく可能性があり、引き続き企業の倒産動向に注意を払う必要がある。